桑名別院への納骨のご案内

亡き人を案ずる私が　亡き人から案ぜられている

亡き人を偲びつつ、今を生きる私たち一人ひとりの「いのち」のあり方を見つめなおす機縁となることを願い、別院本堂の御本尊（阿弥陀如来）の御下「須弥壇（しゅみだん）」への納骨のお取り扱いをしております。

○　お扱いの日時

・毎日（土日祝日を含む）午前１０時～午後３時
ただし、法要等によってお扱いできない日と時間がありますのでご注意ください。
・収骨日の所要時間は手続きと合わせて４５分程です。

○　御礼金のご案内

・納骨志（須弥壇収骨志納金）　１０万円以上（読経志含む）

○　お申込みから当日までの流れ

収骨日のご予約

希望日を事前にお電話、または桑名別院寺務所にてお聞かせください。
（お申込みの受付時間は平日午前９時から午後５時までです。）

⇩桑名別院寺務所

申込書のご記入　裏面に【記入例】がございます

桑名別院まで直接またはメールやＦＡＸにてご提出ください。提出は収骨日当日のご来院の際でも構いませんが、事前にいただけますと当日のご案内が円滑になります。

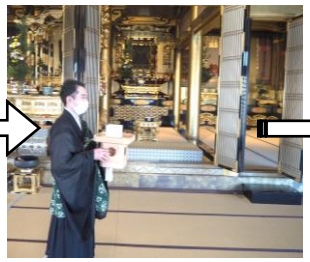
収骨日当日　**持ち物**：ご遺骨、念珠、御礼、申込書(未提出の場合)　**服装**：派手でない服

ご予約時間に桑名別院寺務所までお越しください。ご遺骨や御礼のお預かり等、手続きを行います。

須弥壇へ収骨、本堂にて読経　お勤めは真宗大谷派の儀式に基づきます。

収骨に込められる願いと流れについてご案内

ご遺骨を後堂までご移動



お見守りいただきながら
須弥壇の御(み)もとに収骨し、合掌します

参詣席に戻り、
読経の中、ご焼香いただきます。

○　留意事項

・お納めしたお骨は返還することができませんのでご了承ください。
・桑名別院に収骨される旨を所属寺院にお伝えください。
・ご遺骨は内寸９ｃｍ角の桐箱にお移しした後、収骨いたします。
（桐箱に収まらない量の収骨は２０万円以上の志納金をお願いいたします。）
・納骨した翌年より１０年間、春と秋の彼岸会にご案内をさせていただきます。
・ご遺骨は永代お預かりしますので、ご案内の有無に限らずいつでも本堂にお参りください。

真宗大谷派（東本願寺）
桑名別院　本統寺
〒５１１－００７３三重県桑名市北寺町４７番地
全日 開門 6:00 ／ 閉門 17:00（寺務所　平日 9:00～17:00）
TEL （０５９４）－２２－０６５２ FAX（０５９４）－２２－０６８１
メール kuwanabetsuin@gmail.com

【記入例】

真宗大谷派桑名別院本統寺須弥壇収骨申込書

以下の事項に同意の☑がない場合は、納骨することができません。☑のうえ、ご署名ください。

☑　私は真宗大谷派の門徒です

☑　お預かりしたお骨は返還することができません。

同意のチェック、および申込書をご記入いただいた日付をお書きください

〇〇〇〇 年　〇〇 月　〇〇 日

氏　名　桑名　太郎

太字黒枠内を記入ください

申請者（フリガナ）　クワナ　タロウ 氏　名　桑名　太郎 住　所　〒　511-0073　三重県桑名市北寺町 47		
電話番号　１２３４－４５－６７８９		
法　名　（〇〇院）　釋　〇〇		
命　日　△△△△ 年　△△ 月　△△ 日		
俗　名　桑名　一郎	年　齢　〇〇 歳	
納骨日　□□□□ 年　□□ 月　□□ 日	所属寺　〇〇寺	
備　考	納骨No.	受付者

申請書の氏名、住所宛てに下記（※２）のご案内が郵送されます。

ご予約いただいた桑名別院での収骨日です。未記載の場合、職員が記入いたします。

※１　所属寺がある場合は、必ず桑名別院に納骨される旨を所属寺へお伝えいただき、許可を得てください。

※２　収骨されました翌年より１０年間、桑名別院春秋彼岸会に総経のご案内をさせていただきます。

真宗大谷派桑名別院本統寺須弥壇収骨申込書

以下の事項に同意の☑がない場合は、納骨することができません。☑のうえ、ご署名ください。

☐　私は真宗大谷派の門徒です

☐　お預かりしたお骨は返還することができません。

年　　月　　日

氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

太字黒枠内を記入ください

申請者（フリガナ）…… 氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 住　所　〒		
電話番号		
法　名 釋		
命　日 年　　月　　日		
俗　名	年　齢 歳	
納骨日 年　　月　　日	所属寺	
備　考	納骨№	受付者

※１　所属寺がある場合は、必ず桑名別院に納骨される旨を所属寺へお伝えいただき、許可を得てください。

※２　収骨されました翌年より１０年間、桑名別院春秋彼岸会に総経のご案内をさせていただきます。